



## 北海道にある最良のインテリア空間であるHotel La Vista 函館Bayへ フードディレクターFoodelco 奥村 文絵さんをお招きしての対談



### 野村 光雄会長 profile

- 1951年 苫小牧市生まれ
- 1973年 大阪芸術大学 工業デザイン専攻 卒業後 (協)札幌木工センターにて特注家具の設計などを担当  
夜は専門学校で家具デザインを教えた。
- 1991年 デザインミック設立
- 1995年 株式会社として法人化  
専門は家具を含むインテリアデザイン。

### Hotel La Vista 函館Bay

2010 Interior Planner Award 優秀賞 (Planner:高橋 洋介 大成建設株式会社)



### 北海道最古のレンガ建築の再生

## 「和魂洋才」函館が栄えた時代を再現したホテル

### Hotel Impresion

レンガ造りのアプローチを経てエントランスに入った瞬間から「上手い」と思う。すべてにそつがない。何んといっても職業病なので、おかしな場所はすぐ気がつく。でもそんな部分は「無い」。

トイレ、喫煙所、エレベータホール、レストランetc...誘導サインなど無いのだが感覚的に「ここ」と思う場所に必ずある。そしてそこまでの距離、歩かせる距離もジャストだ。想像を下回る場所が無い。その感覚は灰皿、マッチにまで及ぶ。

最上階の露天風呂、涼み処、BAR...ちょっとした豊かさが随所にある。コーヒーを飲まないとい眠れない私にとって、部屋にコーヒー豆があり、ミルで引いて飲めるのは最高だ。

客室の販売価格6250円～+朝食1,800円を考えると驚異的と思う。

### 日本の人気ホテルランキング

1位、ムメホテル京都	21,000円～
2位、マンダリンオリエンタル東京	29,000円～
3位、ザ、ペニンシュラ東京	20,000円～
4位、パークハイアット東京	27,000円～
5位、フォーシーズンズホテル椿山荘	18,100円～
16位、LaVista 函館Bay	6,250円～
20位、ハイアットリージェンシー京都	9,500円～

多様な価値観をもつ時代ではあるが、コストパフォーマンスは最上位と思う。

総客室350室 年間宿泊数 14万人、従業員の方たちの努力の賜物と思う。

マーケットにある10,000円に満たないお金、何を考え、何を造り、クライアントにどのように儲けていただくのか、改めて色々な事を考えさせられた。

ちょうど編集作業をしている時に、「朝ごはんの美味しいホテル 日本一」の記事を、新聞で目にしました。これも不思議なご縁かもと勝手に思う、そしてまた泊まってみたいと思います。

次は3泊くらい、素敵などなたかと一緒にしたいが、それが一番むずかしい。

編集委員長 田路 仁



### 奥村 文絵さま profile

フーデリコ株式会社 代表取締役/フードディレクター

1971年東京生まれ。1994年早稲田大学卒業。東京デザインセンター勤務を経てフードコーディネーターの道に進み、2008年、フーデリコ株式会社を設立。ブランドコンセプトの開発と商品開発、パッケージ、空間、販促、ツール制作、食材の掘り起こしなどをトータルに導く手法で、日本の食のブランディングを手がける。  
<http://www.foodelco.com>



## ブランディング 博多に本店を構える和菓子店

### 「鈴懸」のブランディングディレクション

野村 「鈴懸」とのお付き合いは長いのですか？

奥村 10年くらいになります。

野村 「鈴懸」の業界での立ち位置はどのような？老舗でしょうか？

奥村 創業されて80年ほどです。

創業400年の虎屋さんをはじめとして、京都へ行きますと1000年続く店もあるくらい、和菓子には古い歴史があります。

「うちは、まだまだ100年です」と謙遜する業界の中で、「鈴懸」は三代目のご自身の感性を生かして、九州らしい和菓子を作っているという元気のあるブランドです。

野村 北海道自体がまだ100年の歴史がないので……すごいですね。

「鈴懸」は九州、福岡では有名なのですか？

奥村 そうですね。人気店になったきっかけは東京への進出でした。

伊勢丹新宿店に出店して7年位たちますが「鈴懸」は和菓子を大きく変えたといわれています。

それまでの百貨店和菓子売り場は年齢の高いお客様が中心で、若い人はほとんどいませんでした。

百貨店としては何とか若い層を呼び込みたいと考えていたわけです。そこに新しい試みを積極的に取り入れた「鈴懸」が登場しました。

野村 新しいというのは、店舗やパッケージを新しくして商品は伝統を守りぬくと言う事でしょうか？

奥村 お店のインテリアをこれまでにない、モダンなコンセプトで刷新しました。

籠をつかったパッケージもとても人気です。

ここでは単純に「和菓子」を売るのではなく、食べる「スタイル」を売っています。



奥村さんがお持ちくださった  
「鈴懸 百菓行李」

[www.suzukake.co.jp](http://www.suzukake.co.jp)



## 「鉄板商品」がほしい

**野村** 「鈴懸」以外にも「榮太楼總本舗」など和菓子のブランディングが多いのは何か理由がありますか？

**奥村** お菓子は嗜好品ですから、店のイメージが売上に大きく関係します。他店との差別化のためには、際立ったブランディングが必要になるわけです。

ある説によれば、日本全国の和菓子屋は大小含めて3万軒ほどあるそうですが、従業員数50人以上の和菓子屋は1%、300軒ほどだとか。

そのなかで百貨店ブランドといえどどのくらいでしょうか。

さらに10%ほどに絞り込まれた30社ほどのブランドが、高い品質と量産体制の両立を追い求めているといえるでしょう。

世の中には美味しい食品も情報も溢れています。お取り寄せやイベントなど、食との出会いも多様で、ただ美味しい大福を作っても売れない厳しい時代です。

ブランディングとは「自分たちのメッセージ」を伝えること。

店舗という装置のなかで、美味しさの裏側にある経営哲学をどう伝えるか、見えるカタチを練って練って練り上げていくことで、長く支持されるブランドが生まれると思います。

**野村** グッドデザイン賞を受賞されていますが、パッケージデザインとしての受賞ではなく、背景にあるストーリー含めての受賞に思われますが。

**奥村** はい。昭和初期に姿を消した「彦太郎糯（ひこたろうもち）」という糯米（もちごめ）の存在を文献で知った若い農家が、農業試験場からたった一握りの粉を譲ってもらい、そこから作付を増やしていき、商品化にこぎ着けたという物語があります。

自分たちの農業を語るメッセージ性の強い商品、自分たちの「鉄板商品」がほしいという思いに、遊佐町でうまれた糯米は、ちょうど当てはまったんですね。

商品化にあたっては、私のほかに、グラフィックデザイナー、それから偶然にも遊佐町出身だった、友人の現代美術のキュレーターに参加してもらい、「遊佐町」「彦太郎糯」というコンテンツをどのようにみせていくか、主に「ワクワクづくり」のところを担当してもらいました。

私はフードディレクションという立場から、「情報を動かす人」「物を動かす人」「売る力のある人」たちに限定した彦太郎糯米のお披露目会を東京で企画しました。百貨店のバイヤー、料理関係の雑誌編集者などが集まってくださり、生産者を囲んで彦太郎糯米を使った料理を食べていただいたところ、都内の有名百貨店のバイヤーの目に留まったんですね。日本中の注目が集まる売り場でのデビューが決まりましたので、今までのお餅のイメージを変えるような新しさと、遊佐町らしさを活かした商品を作ろうと思いました。制作チームであれこれと検討するなかで、弁当箱を紙で作ってみようという案が出て、さらに都会の食のスタイルにあわせて、お餅を一口大に小さく丸め、個包装にしました。

**野村** パッケージも素晴らしいですが、素材も素晴らしいですね。

**奥村** パッケージだけ良くて商品に本質がなければ、単なるお化粧品に終わってしまいます。良い商品にはそれを支える人々の熱い思いが詰まっています。



## 豊かさを実感するために挑戦する

**野村** 800 for eatsという企画をされていますが、単品の食材を800種類作るということでしょうか。

**奥村** よく聞かれるのですが、実は800は「八百屋」に由来しています。東京の自給率は約1%。日本中、世界の産地から寄り集まった食材が売られています。つまり東京は日本の八百屋のようなところだと思うのです。

昔ながらの八百屋は今もう姿を消しつつありますが、野菜だけではなく、惣菜にしたり、料理につかう醤油、ゴマ油を傍らで売っていました。八百屋は野菜から始まる食卓のストーリーを作り、その町にあった方法で売っていたのだと思います。

それはまるで地域の食情報ステーションのようなものです。買い物に行き「どのように料理すれば美味しいのか」といった情報交換があり、「じゃあ買おう」と購入につながる、交流の場だったと思うのです。

いま、東京を拠点として日本各地へ伺い、地域ブランドづくりをご一緒していますが、地域にあった製品づくりには課題があります。商品のデザインはできても、売り方や情報の伝え方までなかなかフォローができません。新しいモノを生み出すけれど、それがどんな風に売られるのかについては、どうしても無責任になってしまいます。一方で、東京という市場については、自分なりに実感するものがあります。「味」とか「価格」「レシピ」からではなく、「暮らし」という縦軸から食を考えるのであれば、食品は食べる道具の隣にあっても良いし、大好きなアートの隣にあっても良い。その絵からイメージする香りや味がありますから。たとえば希少なお米をスーパーや百貨店の食品売り場だけでなく、土鍋の横で売ってみる。

土鍋で米を炊こうというお客様は、お米そのものにもこだわりをもっています。土鍋で炊いたごはんはもとより、そのお米になにか特別のストーリーがあれば、より素敵なおもてなしになるのではないのでしょうか。東京は、こういう広がりを持っている場所だと思うのです。

「自分の暮らしをクリエイティブしたい」という欲求の一方で、資源がないからこそ考える。それが都市と地方の違いだと思います。米どころの旅館で、ときどき炊飯ジャーで保温されたごはんが出てくることがあります。産地だからこそ、炊きたてのごはんがご馳走なのに。

東京は手間をかけることを惜しみません。鮮度や値段では産地に勝てないからです。限られた条件だからこそ手間を懸ける。それは豊かさを実感するための挑戦だと思うのです。

---

まだまだ対談は、続くのですが記事はここまでです。掲載いたしました記事以外にも、奥村さんのルーツ、奥村食堂と仲間たち、香川県の町おこし、瀬戸内アートプロジェクトなど2時間近い充実した対談でした。録音テープはHIPAホームページに公開しております。

[www.hipa.biz/](http://www.hipa.biz/)



<http://800foreats.com>





(株)カンデハウス札幌でのライブ風景



# 谷本 光

Hikaru Tanimoto  
アコースティック・トリック・ギタリスト

最近の若いものは・・・いつの時代も年長者がついもらす嘆きの言葉です。

でも、どうですか？最近の若いもの、オリンピックを見ても、サッカーを見ても最近の若いものがどれほど私たちに感動を与えてくれるでしょう。それはスポーツの分野だけではないことは確かです。

ご紹介するのは谷本光君、北海道が生んだ天才ギタリストなのです。昨年、いろんなご縁で私の勤務するショップのイベントの際、ライブを行っていただきました。若くして天才の異名をとるプロのギタリスト、気難しい人だったらどうしようと心配しつつ、当日ご本人をお迎えしたわけですが、谷本君は礼儀正しく明るく気さく、リハーサルの時も偉ぶることなくまわりにも気遣いをしてくれる本当に好青年です。

さて、ライブ本番、彼のギター演奏は素晴らしいのひとこと。音楽の技術的なことは私にはわかりませんが、彼の若いエネルギーとひたむきさは伝わってくるものです。谷本君の演奏を聞いている間、心の中に熱いものが込み上げてきました。若い人の奏でる音楽から勇気と感動をもらえる瞬間でした。

実は、ライブ終了後、遅れて、聞くことができなかつた人がいたことを告げると、「じゃあ、やりましょう。」と谷本君、二つ返事で数曲、弾いてくれたのです。「そんなことしてもらっていいのでしょうか。」とおろおろする私でしたが、そんな時の谷本君の演奏はまた一段と伸びやかでのりがよいというか・・・後片付けをしていたスタッフのなかからも、思わず、「かっこいい！」と感嘆の声があがりました。

彼は北海道出身で北海道大好き人間。国内のみならず、海外でも活動しているからこそ、北海道の素晴らしさがわかるとっていました。希望はもっと北海道で活動したいそう。北海道のおばさんたちは今、サイトウユウキ君に夢中ですが、そんなことしている場合じゃないですよ。がんばっている若者は他にもいるのです。北海道出身の谷本君みたいな若者をもっと応援しなくちゃね。

(株)カンデハウス札幌 山木 さとみ

## 《谷本 光 プロフィール》

北海道出身、1984年生。

打ち込み、多重録音一切無しのアコースティックギター1本でハーモニー・メロディ・ベース・パーカッションパート・特殊奏法を同時に演奏する驚異的なプレイスタイルで《アコースティック・トリック・ギタリスト》の異名をとる。

16歳でギターを始めてわずか1年後の17歳からプロ活動開始。19歳からはスペイン、フランス、アメリカ、中国でも活動開始。

日産自動車、国民健康保険、吉田学園などのCM・映像音楽を担当。国際最大のロックフェスのフジロック・ライジングサンに出演。過去にバックギタリストとして谷村新司・夏川りみ・秋川雅史、松浦亜弥・平原綾香・渡辺美里・ジェロ・千住明・CHAGE・より子などの数多くのトップアーティストらと共演。その中でも谷村新司からは24時間テレビで直接指名を受け「光君がバックじゃないといい日旅立ちを歌わない」と言われ、渡辺美里からはTV番組で共演した際に「このままレコーディングに連れて帰ってもいいですか?」と直接指名を受け、ベストアルバムで「BELIEVE」の編曲・ギターを担当。全世界で5000万枚以上売れているSEGAのソニック・ザ・ヘッジホッグシリーズ「ソニックと暗黒の騎士 (Wii)」のゲーム音楽の作曲・編曲も担当し、サントラにも参加。

2009年7・8月AIR DO機内オーディオ放送にて坂本龍一、ゴンチチ、サラ・ブライトマン、ヘイリー、チェン・ミンというラインナップの中、谷本光が選曲リストに選ばれる。

各種パーティ・結婚式・イベント・学校・寺・神社・病院・施設・カフェ・レストラン・ギタークリニックなど日本全国で幅広く活動中。ツアー中の合間に後進のために個人ギターレッスンなども行っている。



公式サイト  
<http://www.kotaro Hatch.com/>



現代書道家

八戸 香太郎

Kotaro



臨済宗妙心寺系の大学にて、伝統的な書道と禅の精神を学び、卒業後は京都造形芸術大学大学院に進学、東洋美学と現代書道について研究する傍ら、国内外での各作品の発表を開始した。

その後ロンドンへ渡英、作品はもとより日本料理店の看板や焼酎の題字などの商標ロゴなども手がけ、更に子ども向けの書道ワークショップや巨大筆を使ったライブパフォーマンスなど、幅広く活動している。

プライベートレッスンでは、ハリウッド女優やメジャーリーガー等を指導中。

これまで、日本の他にイギリス・アメリカ・ロシア・イタリア・ベルギー・上海・アルゼンチンなどの各国で作品を発表してきた。

アーティストとしての活動の他には、店舗のプロデュースやロゴなどをグラフィックデザイナーと共に手がける「Project HATCH」を主宰。

また、漢字文化の普及の為に、ワークショップ教室「八墨會」を定期的に開催している他、2010年5月には子ども達へのイベントやワークショップ開催を中心とした、「Children to Children Project」を地元・札幌で設立し、作品の創作・販売など精力的に活動している。

彼のあらゆる表現活動は、世界に新たな「書」の可能性を拓き続けている。

### 《八戸 香太郎 プロフィール》

1977年札幌生まれ、幼少より「書」を学び、そのシンプルな奥深さに魅了される。

十九歳の時、活動の場を京都に移し、京都造形芸術大学大学院在学時より、国内外で作品発表を開始。

その斬新なスタイルで、若手の書家として注目される。

近年は「言葉との距離」をテーマに、空間全体を書で埋め尽くす作品や、文字を線や点の最小単位まで分解する作品を発表している。

近年までロンドンと京都にアトリエを構えて活動していたが、現在はニューヨークと札幌を拠点として、これまで以上に精力的に活動中。



<http://www.ccproject.jp/>

ー 子ども達から子ども達へ。アートを通して、笑顔の数珠つなぎー をコンセプトに設立。子ども達を中心とした様々なイベントやワークショップを中心として、日本のアーティストと子ども達によるコラボレーション作品を制作、そのアートを展示・販売し、その収益でアジア・アフリカ地域の子ども達へ絵の具や画用紙を贈る計画がある。

また、現地へアーティストを派遣し、贈った画材を使用しながらワークショップを行う交流事業を展開、そこで完成したアートは展覧会などを通じて販売、次の国や地域へ画材を贈る為の資金になっていく計画になっている。

2010.12.1：取材



## 建築学生同盟 北海道組

北海道を広く日本中に向けて発信していく学生組織  
「北海道に住んでいる私たちにしかできないことを  
アイデンティティとして持っていたい」  
北海道組代表 島田 祐樹さん（札幌市立大学）談

主な活動は、毎年3月に開催する卒業設計合同講評会です。

北海道組が設立される前は、建築、インテリアを目指す北海道の学生が卒業設計を発表する場がありませんでした。そこで、学校の枠を超えて卒業設計を講評する機会をつくるため、建築家の五十嵐淳氏の企画で、学生有志により2009年に設立された学生組織です。

毎年3月の講評会以外にも、建築に携わる様々な方の講義（Lecture Series）を開催するなど、様々なプロジェクトを企画・実施し、北海道内の建築学生のレベルの向上やネットワークづくりを目的として活動しています。

2010年3月26日～28日 北方圏学術情報センターPORTOにおいて開催された卒業設計合同講評会の模様をご紹介します。

### ◆ 審査結果

最優秀賞：「或る空白」—— 米本 健（北海道大学）  
優秀賞：「Dig and Life With Trees」—— 山谷 学（北海道大学）  
優秀賞：「学びのみち —ちいさなウォーターフロント計画—」—— 伊達紗央里（北海学園大学）  
五十嵐賞：「彷徨える都市」—— 中澤 晋平（北海学園大学）  
平田賞：「建築の成長が止まるとき」—— 奥田 諭史（札幌市立大学）  
藤村賞：「大きくて小さな居場所」—— 遠藤 尚子（室蘭工業大学）

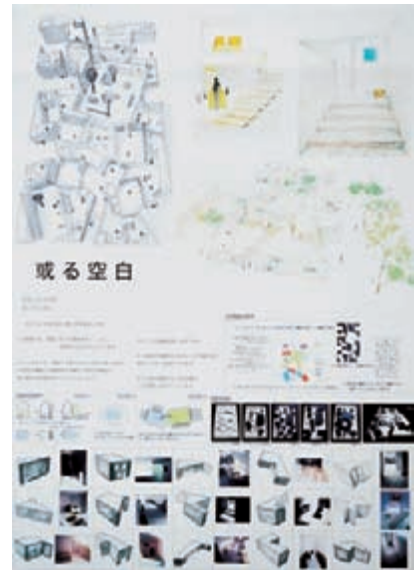
### ■ 審査員

五十嵐 淳  
（五十嵐淳建築設計／北海道組アドバイザー）

平田 晃久  
（平田晃久建築設計事務所）

藤村 龍至  
（藤村龍至建築設計事務所）

最優秀賞 「或る空白」 / 米本 健 (北海道大学)



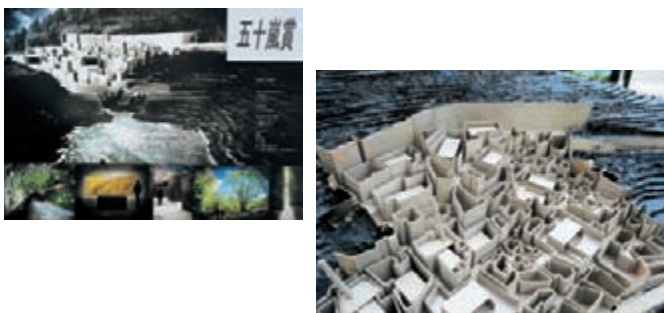
優秀賞 「Dig and Life With Trees」  
山谷 学 (北海道大学)



優秀賞 「学びのみち —ちいさなウォーターフロント計画—」  
伊達紗央里 (北海学園大学)



五十嵐賞 「彷徨える都市」  
中澤 晋平 (北海学園大学)



平田賞 「建築の成長が止まるとき」  
奥田 諭史 (札幌市立大学)



藤村賞 「大きくて小さな居場所」  
遠藤 尚子 (室蘭工業大学)



## 2010年度活動に思う



会長 野村 光雄

### 北海道インテリアプランナー協会 会長 野村 光雄

今年度も会員皆様のご協力よろしくお願い致します。

毎年セミナー等の勉強会、ボウリング等の親睦会、IP試験講習会、札幌デザインウィークの参加等、沢山の活動を企画しているHPAですが、昨年度からひとつ新しい行事が増えました。小学3~4年生を対象にいろいろな職業を遊びながら体験させ、社会の仕組みを学ばせるといふ「ミニさっぽろ」という札幌市主催の行事に「インテリアデザインのお仕事」として子供のデザイン事務所を開く事ができました。子供達とそとご両親にインテリアプランナーという職業をアピールする良い機会ができたと思います。

さて今年度は創立から20回目の総会を迎えます、創立当時は新しい資格でもあり会員も若々しかったのですがさすがに20年経つと、正会員数の減少、そして高齢化?等いろいろな問題を抱えますが、気持ちも新たに新会員の獲得、それには魅力ある会の運営を目指し、新しい行事・企画等、チャレンジして行ければと思います。

河村さんからバトンを受け、昨年度から会長を仰せつかり、一年が過ぎました、一通りの行事を経験し、会長の役割の大変さが分かり、いままでの歴代の会長がスムーズに事を進めていた事に敬意の念を感じざるをえません。微力ではありますが、会の運営に尽力致しますので、

### 北海道インテリアプランナー協会 事務局長 佐藤 利明

思います。

既に会員で個人的に東北へ行かれ、復興の仕事に就いておられる方がいます。

今回の地震災害で皆さんが感じた事は物流、資材、交通機関などが機能しなくなった事でしょう。私どもの会員、特に賛助会員の方々は建材確保の一時的麻痺で混乱した事と思います。

しかし、日本企業は立ち上がりの力強さがあると感じます。賛助会員の皆様も、とてもしばやく機能を回復し、提供している事が素晴らしいと思います。当協会の賛助会員である事は私たちの誇りです。

事務局として皆様の繁栄の一助になって行きたいと思っております。

今年前半の最大の出来事が東日本大震災でした。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

私たちの携わる仕事は、何らかの関わりがある、業界だと思います。人事ではありません、力を合わせて日本の復興に微量ではありますが当協会も貢献をしたいと

### 総務委員会

#### 委員長 常田 政広

総務委員会の業務は、組織強化と円滑な運営のための活動を目的としています。

主な業務内容は、入会の勧めと退会に関する対応、会費徴収の円

滑化、会員名簿・入会リーフレット等の作成・配布、定時総会・新年会等です。拙い委員長ですが、委員会活動は正会員参加が少ない中、準会員・賛助会員の積極的な参加お手伝いを頂きながら運営され大変感謝しています。当委員会では来年予定されているJIPA全国大会(札幌開催)に合わせた、創立20周年記念式典基金集めの一環として今年1月の新年会余興の中で、会員の皆様から御寄贈頂いた商品をオークションに掛け、落札頂いた多くの商品代全てを基金の一助とさせて頂きました。今後は催し等機会がありましたら、式典まで続けさせて頂きたいと考えていますので、会員のご協力を切にお願い致します。

### 交流・事業委員会

#### 委員長 白鳥 孝

事業交流委員は、会員相互の交流と他団体との親睦交流を目的とした委員会です。

2010年度は、6月に産産木材が有効利用されたホクレンさんの施設とPS樹の北広島工場見学を含むバスツアーを実施しました。日建スペース、浦谷さんの別宅を見学しながらの親睦パーティーは、他団体+建築家の方々と貴重な交流ができて有意義でした。

また、恒例のボウリング大会を8月に行い、会員の体力の増進を図りました。

10月のデザインウィークでは、アカサカシンイチロウさんの設計で建てられたアートディレクター吉田茂さんのギャラリーMOMA PLACEにて「縁起物集まれ! HIPA HAPPY PARTY」を新企画で行い、縁起の良い会員の自薦作品商品を一堂に展示し、パーティーの食材も縁起が良くなるコンセプトのもと、札幌市立大学教授石崎友紀さんの講演で人や街を元気にするデザインの力を解説していただきました。1月には、新年の幕明けにふさわしい「めでたいものあつまれ」を法邑ギャラリーで開催しさらなるアーティストの方々と交流をいたしました。あらためて「交流とはご縁」を合言葉に、来年度も事業交流を活性化していきたいと思っております。

### 普及委員会

#### 委員長 佐々木 義則

僕がこの協会のことを知ったのは、インテリアプランナー受験の時です。当時の二次試験対策にと講習会を受講したのですが、その講習会の担当が普及委員会でした。僕

の場合、一度で合格することができなく何度もお世話になりまして合格することができました。合格後は協会に入会し、今は普及委員長として講習会の開催を行っております。この事業を通じて「協会に恩返しができるかな?」と感じているところでございます。今後は受験生よりさらに若い層へインテリアに関する職能を知っていただくべく普及の活動を行っていきたい。その為の企画を委員と共に考え、実行しようと思っております。

普及委員のメンバーの顔ぶれを見ますと、当協会発足時からいらっしゃる方や大先輩の委員ばかりで、いろいろ教えていただいたり、アドバイスをいただくながら活動しております。

今後もHIPAの普及委員会の活動に注目をいただき、アドバイス等いただきたく思います。

### 情報委員会

#### 委員長 田路 仁

先期より情報委員会では、「IP NEWSの発刊」に加え「HIPA HPの管理・運営」を担当することとなりました。

残念ながらHPのリニューアルについては、まったく手がまわらず持ち越しとなりました。

IP NEWSにつきましては、学生を始め、建築・インテリア業に既に従事している以外の方々にもHIPAを身近に感じていただくために今まで以上に「より多くの方々に興味を持っていただける内容」を第一義に企画いたしました。情報委員の方々には今まで以上に、取材等ご協力いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今期以降もより魅力的なIP NEWSの発刊、ユーザービリティに優れたHPへの変更へ努めてまいります。

各会員様のご意見、ご要望お聞かせいただけましたらと思います。

今後とも宜しくお願いいたします。

4月	インテリアセミナー
5月	8・9日 JIPA 2010年度 全国大会 「JIPA in 奈良1300」 21日 総会 30日 インテリアプランナー試験案内配布開始
6月	23日～ 他団体交流 旭川家具産地展
7月	1日 他団体交流 「建築士祭り」(北海道建築士会) 24日 浦邸 BBQ Party エルフィンファーム工事見学
8月	2日～9月17日 インテリアプランナー試験受験申込受付
9月	4日 HIPA会員交流 ポウリング大会
10月	2・3日 こどものまちミニサッポロ2010 「インテリアデザインのお仕事」 28日～11月3日 SAPPORO DESIGN WEEK 2010 メインテーマ「PARTY」 北海道インテリアプランナー協会 主催 縁起物集まれ! HIPA HAPPY PARTY
11月	14日 インテリアプランナー試験直前講習会 21日 インテリアプランナー試験日 [インテリアプランニング・ベストセレクション2010] JIPA発刊
12月	28日 HIPA 忘年会
1月	26日～2月3日 「めでたい」もの集まれ展 29日 HIPA 新年会
2月	19・20日 HIPA 健康増進プロジェクト 第一弾 ニセコツアー



IPEC 2010

テーマ

# ひと 環境 デザイン

会期

2010年11月17日(水)～11月19日(金)

於 東京ビックサイト 西2ホール



JAPANTEX 2010・インテリアフェスティバル2010と同時開催で行われた今年のIPEC2010は北海道から出展がなかったせいか？少し規模が小さく感じられました。



INTERIOR PRO EX CO 2010  
IPEC

DESIGN UNIT 4社 DESIGNERS SHOWCASE 13社13名 100MATERIALS 15社  
それと今年から創設されたインテリアプランニング アワード2010の入賞作品が展示されています。  
DESIGNERS SHOWCASEには北海道の会員にもおなじみの浦さん、児島さんの作品も並べられていました。



JIPAの控室で荷物を預け、見学していると、杉山代議員、河村名誉理事、佐藤事務局長が到着。  
各地域の会員も集まり、今回の展示に対するIPEC-AWARD の表彰式、インテリアプランニング アワード2010の入賞者の表彰式が  
終わった後、恒例の懇親会です。話題は全国大会の話になり、来年(もう今年ですね)は広島を担当ですが、安芸の宮島を見た後は、  
札幌で会いましょうと、宣言してきました。  
今年から20周年記念事業としてJIPA全国大会in札幌の準備が始まります、皆さんよろしくお願いいたします。

会長 野村 光雄



## ■「インテリアプランニングアワード」創設 JIPA優れた作品を審査・表彰

日本インテリアプランナー協会(JIPA)は、優れたインテリア作品を審査し表彰する「インテリアプランニングアワード」を創設、実施した。これは、これまで建築技術教育普及センターが9回にわたって実施してきた「インテリアプランニング賞」を継承するものであり、JIPAが主催し、応募資格者はインテリアプランナー有資格者またはJIPAの各地域協会に所属する会員を対象としている。

この「アワード」創設の目的は、良質なインテリア作品を一般公開することにより、インテリアプランナーの仕事に社会に広め、同時にインテリアプランナーの資格制度の存在意義と必要性を理解してもらうことにある。そして、このような活動を継続させることで、資格者自身の技術と知識の研鑽を促進させ、業界全体の質的向上と活性化につながることを期待するものである。

HIPA

### 延壽さやか さん（準会員）

建築デザイン専攻の専門学校生です。入学した年のデザインウイークをきっかけに学生会員として入会しました。

HIPAはセミナーやイベントが豊富。セミナー・イベントが勉強になるのはもちろんですが、その後の交流会等で色々な方々がお話して下さる仕事のお話は私が一番楽しみにしている事の一つです。

ホテルにつり下がっているシャンデリアはどうやって掃除しているか？なぜ雑巾ずりは必要か？漆喰はなぜ城壁に使われているのか？飲食店に使う塗料はここに気をつかう？etc.

仕事の中で当たり前のことも、勉強を始めたばかりの私には目から鱗の事ばかり。学校では決して聞くことができません。なによりとても親切な方ばかり！

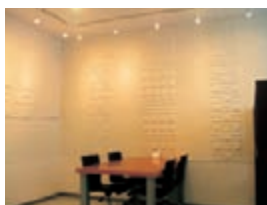


インテリアだけでなく、建築専攻の学生にもとてもためになる会ですのでお勧めですよ！



HIPA

### 寺井 恵 さん（準会員）



日の出工芸株式会社のデザインを担当しています寺井恵です。

弊社は企画、デザインを柱に、製作、施工までを行うサイン業者です。

サインデザインでは、さまざまな情報を整理し、空間との調和を図りながら誰にでも見やすく、わかりやすく提供することを目指しています。特に空間との調和、空間の持つ意図は人々へのメッセージと捉え、私たちは空間において

適切な形で人々に伝えることが重要と考えます。近年では空間が発信するメッセージ性をより良いかたちにするため、ディンプルシェードを開発し、商品化してきました。今まで平面的だった壁面が立体的な要素を取り込むことで、より強いメッセージを発信することが可能となり、ブランドショップでは高級感を、医療施設ではやすらぎの空間を提供しています。サインを引き立たせる環境作りをすることで、今までのサインデザインの概念を大きく超え、創造性を広げました。新しい発見を楽しみながらサインデザインを追求している毎日です。

HIPA

### ニッポー・コーポレーション株式会社（賛助会員）



ニッポー・コーポレーション株式会社は、北海道を中心に輸入家電を取り扱う販売総合代理店です。

輸入家電と聞いて何を思い浮かべますか。

弊社で取扱っているのはヨーロッパやアメリカのキッチンビルトイン家電が中心です。ブランドとしてはドイツのミーレ、ガゲナウ、AEG、テカ、グローエ、スウェーデンのエレクトロラックス、アメリカのGE、シーガルフォー。製品としては人気の掃除機や食器洗い機を始め、電磁波の少ないIHクッキングヒーターや庫内容量の大きい電気オーブン、ミネラル分を生かす浄水システム等です。

輸入家電の魅力はデザイン性だけではありません。機能性、耐久性、安全性の面でも全世界から高い評価を受け続けています。

弊社は輸入家電取扱30年を超えメンテナンス体制も万全。ショールームにはお試し頂ける食器洗い機もございます。夢のオンリーワンキッチンのご提案に是非ご利用下さい。



HIPA

### 白馬堂印刷株式会社（賛助会員）

当社白馬堂印刷は、札幌を中心に営業展開している総合印刷会社です。総合印刷会社という名のとおり、取扱品目は多種多様であり、一言で説明できないほど様々な物をお取り扱いさせて頂いております。

現在の印刷業は、技術や文化的にも欧州発祥で長い歴史があり生活に密着しているにも関わらず、なかなか皆さんと接する機会が少ないですが、多くの方々に日々新鮮な情報をお届けする社会的使命を持って札幌市中央区、西区の2工場体制で営業しております。

最近では印刷物がプリンターの高性能化で昔のような事務用品的な位置付けから、マス媒体としての印刷物へと社会的地位の中心は推移しております。しかしながら、『お客様のご希望』に沿う為には機動的で『一を聞いて十を知る』ようなワンストップ的なサービスは昔ながら変わらない基本であり、お客様から頂く普遍的要望だったりしますので会社全体で心がけており、皆様にご好評を頂いているところです。

いつの日かお手にとった冊子

の奥付に当社の名前が印字

されておりましたら、

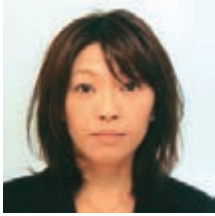
思い出して頂けれ

ば幸いです。



新会員紹介

正会員



山下 和子

Atelier Blanc.  
(アトリエブラン)  
〒001-0909  
札幌市北区新琴似9条8丁目2-9  
TEL : 011-762-1095  
FAX : 011-762-1095  
E-Mail : atelierblanc2009@yahoo.co.jp

準会員



寺井 恵

日の出工芸(株)札幌支店  
〒065-0041  
札幌市東区本町1条1丁目1-8  
TEL : 011-780-8100  
FAX : 011-780-8300  
E-Mail : terai@hinode-gr.jp

準会員



浅利 糾史

及能株式会社  
取締役 札幌統括  
〒062-0051  
札幌市豊平区月寒東1条17丁目3番5号  
TEL : 011-851-2299  
FAX : 011-851-2311  
E-Mail : asari-t@kyuno.co.jp

賛助会員

財団法人 建築技術教育普及センター北海道支部  
〒060-0042  
札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル6階  
TEL : 011-221-3150

アームテクノ株式会社  
〒060-0031  
札幌市中央区北1条東1丁目21  
TEL : 011-251-6616

アイカ工業株式会社 札幌支店  
〒003-0006  
札幌市白石区東札幌6条5丁目1-4  
TEL : 011-811-9201

株式会社あさひ製作所  
〒062-0911  
札幌市豊平区旭町5丁目2-7  
TEL : 011-811-6028

有限会社小笠原工芸社  
〒062-0039  
札幌市豊平区西岡538-8134  
TEL : 011-582-8120

株式会社川島織物セルコン 札幌営業部  
〒060-0009  
札幌市中央区北9条西24丁目4-1  
TEL : 011-644-1188

株式会社カンディハウス札幌  
〒064-0946  
札幌市中央区双子山4丁目1-10  
TEL : 011-511-0303

有限会社黄田印刷  
〒064-0811  
札幌市中央区南11条西17丁目1-2  
TEL : 011-551-0150

クリナップ株式会社 札幌支店  
〒003-0023  
札幌市白石区南郷通11丁目北1-30  
TEL : 011-864-8001

株式会社Hand Made  
〒004-0867  
札幌市清田区北野7条4丁目11-20  
ホワイトヴィラ74 1階  
TEL : 011-888-1122

株式会社福住  
〒065-0012  
札幌市東区北12条東1丁目4-23  
TEL : 011-753-4555

北海道芸術デザイン専門学校  
〒001-0027  
札幌市北区北27条西8丁目  
TEL : 011-717-6949

北海道東リ株式会社  
〒060-0062  
札幌市中央区南2条西10丁目 アラゼンビル  
TEL : 011-214-8340

物林株式会社 北海道支店  
〒060-0003  
札幌市中央区北3条西2丁目10-2  
札幌HSビル  
TEL : 011-271-1188

ヤマギワ株式会社 札幌営業所  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西1丁目10  
ピア2・1ビル6階  
TEL : 011-221-1321

リリカラ株式会社 札幌支店  
〒063-0832  
札幌市西区発寒12条12丁目2-20  
TEL : 011-666-2125

小林商事株式会社  
〒065-0013  
札幌市東区北13条東1丁目1-10  
TEL : 011-862-5740

株式会社札幌ファニチャー  
〒061-1270  
北広島市大曲279-70  
TEL : 011-377-2177

株式会社サンゲツ 札幌店  
〒003-0011  
札幌市白石区中央1条2丁目1-37  
TEL : 011-832-3111

シンコール株式会社 北海道本社  
〒060-0051  
札幌市中央区南1条東6丁目1-1  
TEL : 011-209-0123

大光電機株式会社 札幌支店  
〒064-0804  
札幌市中央区南4条西13丁目2-2  
TEL : 011-561-8067

ケント・ハウス株式会社  
〒060-0809  
札幌市北区北9条西4丁目18番地1  
TEL : 011-746-5545

トーンズ株式会社 札幌支店  
〒003-0012  
札幌市白石区中央2条3丁目3-10  
TEL : 011-841-3731

株式会社トミタ  
〒104-0031  
東京都中央区京橋2-3-16  
TEL : 03-3273-7551

ニッポー・コーポレーション株式会社  
〒060-0033  
札幌市中央区北3条東3丁目 KNビル1階  
TEL : 011-242-3303

パラマウントベッド株式会社  
〒060-0004  
札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル1階  
TEL : 011-219-8800

東芝ライテック株式会社北海道電材営業部  
〒003-0023  
札幌市白石区南郷通20丁目北3-28  
TEL : 011-868-2015

株式会社タジマ 札幌営業所  
〒060-0001  
札幌市中央区北1条西13丁目4 タケダ札幌ビル1階  
TEL : 011-231-8261

札幌齊藤木材株式会社  
〒060-0041  
札幌市中央区大通り東2丁目15番地 フジミツビル4階  
TEL : 011-231-2082

株式会社ダンク  
〒061-1274  
北広島市大曲工業団地4丁目6-6  
TEL : 011-370-5301

有限会社ライフクリエイトくまがい 札幌事務所  
〒060-0032  
札幌市中央区北2条東3丁目2 札幌セントラルビル4階  
TEL : 011-676-8121

株式会社アモウ  
〒004-0839  
札幌市清田区真栄363-25 札幌ハイテクビル真栄  
TEL : 011-887-4520

ピーエス工業株式会社  
〒061-1112  
北広島市共栄41-3  
TEL : 011-373-2221

株式会社内田洋行 北海道支店  
〒060-0041  
札幌市中央区大通東3-1  
TEL : 011-214-8511

白馬堂印刷株式会社  
〒064-0823  
札幌市中央区北3条西25丁目  
TEL : 011-621-1471

◆協会案内

1987年、建設省の告示に基づきインテリアプランナーの資格制度が発足し、その後インテリアプランナーの重要性が認識されるとともに、日本全国で資格取得者が増加してきました。

北海道インテリアプランナー協会（略称：HIPA）は、全国初のインテリアプランナーの資格団体として1991年に設立されました。その後、全国各地でインテリアプランナーの協会が発足すると、1998年には全国の協会を統合した日本インテリアプランナー協会協議会が発足しました。その後2004年12月に法人日本インテリアプランナー協会が設立されました。

協会では、インテリアプランナーの知識向上に始まり、一般的なインテリアに対する知識の普及や啓発を通して社会に貢献することを目標として、研鑽の日々を送っています。

	会 費	
	入会金	年会費
正 会 員	10,000円	12,000円
準 会 員		8,000円
賛助会員		20,000円を一口とする
学生会員		5,000円

◆平成23年度インテリアプランナー試験日程

試験案内配布開始：5月9日（月）

設計製図試験の設計課題公表：7月29日（金）

受験申し込み書頒布：7月29日（金）～9月22日（木）

受験申し込み書受付：8月1日（月）～9月22日（木）

試験日：11月20日（日）（学科試験及び設計製図試験）

合格発表：平成24年2月16日（木）頃

詳細については、(財)建築技術教育普及センターが5月9日（月）より配布する「平成23年度インテリアプランナー試験案内」をご覧ください。なお、同試験案内は当ホームページにも掲載します。

◆設計製図試験・直前講習会のご案内

北海道インテリアプランナー協会では、インテリアプランナー試験・直前講習会を実施しております。昨年度も、この講習会からの合格者が出ています。

【講習会概要】

名称：インテリアプランナー試験（設計製図）講習会

日 時：平成23年11月6日（日）

内 容：設計課題に沿って講師が指導

- ・ 受験の心得（時間配分、試験会場の雰囲気 ほか）
- ・ 平面図兼家具配置図・透視図・断面図・その他

【今年度の講習会のお問い合わせ先】

北海道インテリアプランナー協会 事務局

TEL・FAX：011-765-3309

URL：http://www.jaeic.or.jp/ip-nittei.htm E-MAIL：mail@hipa.biz

個人事業主の方々に朗報です

北海道インテリアプランナー協会 会員向けの保険組合『文芸美術国民健康保険組合』

日本インテリアプランナー協会として表題の組合に加盟しました。

北海道インテリアプランナー協会の個人事業主の方はこの保険組合に加盟できます。

国民健康保険加入のご案内

医療保険料	22年度	月額	13,500円
家 族	//	月額	6,100円
介護保険料	//	月額	2,400円（平成22年3月現在）

【保険加入資格】

- 日本インテリアプランナー協会が各地域協会（北海道インテリアプランナー協会）の会員であることを承認する。
  - 各地域協会（HIPA）の会員であること。協会会長の承認印が必要。
  - 各地域協会会費の滞納がないこと。
  - 準会員の方は正会員と同額の年会費を納めることで加入資格があります。（8,000円→12,000円）
  - 確定申告書B控の職業欄にはデザイン、インテリアと記すことが条件。  
（建築設計業などは認められません、デザイナーであることが条件）
- ※ただし、(株)・(有)等の社員、経営者は加入できません。

【加入手続き】

- 保険組合との手続き窓口は関西インテリアプランナー協会が行う。
- 申し込みは各地域協会の事務局へ申し込み依頼をする。  
後日申し込み書などを事務局から郵送する。
- 申し込み時期は随時。

【入会金と事務費】

- 入会金は17,500円（税込み）とする。内7,000円は事故に備えて供託金とし、退会時にはその時点で総額金を組合員総数で割った金額を返却する。
- 事務費は年間2,500円（税込み）とする。一年毎に関西インテリアプランナー協会の指定銀行に振込。

JIPA Japan Federation of Interior Planner's Association  
一般社団法人 日本インテリアプランナー協会

北海道インテリアプランナー協会

〒001-0923 札幌市北区新川3条12-9-11

TEL/FAX：011-765-3309

http://www.hipa.biz/ E-mail:mail@hipa.biz

岩手県インテリアプランナー協会

〒024-0032 北上市川岸1-8-5

(有)設計集団 次元分室 菅原建築設計室

TEL/FAX：0197-65-2544

E-mail:s-sekkei@mx5.et.tiki.ne.jp

山形インテリアプランナー協会

〒990-0832 山形市城西町5-14-31

(有)笹原デザイン設計室

TEL/FAX：023-645-3533

E-mail:s-design-risuke@msj.biglobe.ne.jp

東京インテリアプランナー協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19

東京デザインセンター3F

TEL：03-3446-8860 FAX：03-3446-1417

http://www.jipat.gr.jp E-mail:office@jipat.gr.jp

静岡県インテリアプランナー協会

〒420-0064 静岡市葵区本通10-30 黒田設計(株)

TEL/FAX：054-255-8027

http://ipas2006.hp.infoseek.co.jp/

E-mail:dzh00273@nifty.com

中部インテリアプランナー協会

〒460-0011 名古屋市中区大須1-2-14 櫻屋ビル1F

TEL/FAX：052-209-9600

http://www.chubu-ip.com

E-mail:cip@chubu-ip.com

北陸インテリアプランナー協会

〒920-0861 金沢市三社町11-16

金沢科学技術専門学校

TEL/FAX：076-222-1023

E-mail:yamakoshi@kist.ac.jp

一般社団法人 関西インテリアプランナー協会

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-7-13

ヤマトビル本館9F

TEL：06-6266-5735 FAX：06-6266-5745

http://www.jipa.net/kipa E-mail:kipa@jipa.net

中国インテリアプランナー協会

〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-13-7

(有)エルイーオー設計室

TEL：082-923-2132 FAX：082-922-0018

http://cipa21.com/ E-mail:cipa@cipa21.com

西日本インテリアプランナー協会

〒810-0041 福岡市中央区大名1-9-45-403

アーキデザイン校

TEL：092-751-3303 FAX：092-751-8088

http://www.9.ocn.jp/nipa/ E-mail:nipa@tune.ocn.ne.jp



# [ 特集 ] 北海道

編集 [ 北海道 ] 特集

編集 奥村文絵 × HIPA 委員会 光本 謙

北海道のインテリア [ 北海道 ] 特集

光本 謙 著 香月 太朗 著 谷本 光 著

北海道 建築士会 共同編集

IPBC 2010 [ 北海道 ] 委員会

2010 HIPA WORKS

協会 活動